

機械器具(76) 医療用吸入器
一般医療機器 非加熱式ネブライザ(JMDN:35457000)

薬液ボトルAL

【警告】

- 薬液の種類、用量、用法については必ず医師、または薬剤師等の指導に従うこと。
- 初めて使用する時や、長期間使用しなかった時は、使用前に必ず滅菌等を行うこと。
- 薬液ボトルは、使用者個人の物を使用すること。
[薬液ボトル等の吸入用部品の共用は感染症等の原因になります。]
- 故障等により使用できない場合は、すぐに医師に相談すること。

【禁忌・禁止】

- 最大薬液量を超える薬液を入れないこと。
- 薬液ボトルには無理な力を加えて変形させたり、パツフルのノズル部分をピンなどで突いたりしないこと。
- エアコンプレッサー等器械本体や、薬液ボトル等の吸入用部品は落したり、強い衝撃を加えたりしないこと。
- 薬液ボトルに薬液を入れたまま保管または携帯しないこと。
- 薬液ボトル等の吸入用部品の乾燥は自然乾燥させること。
電子レンジや食器乾燥機、ヘアドライヤー等で乾燥させないこと。
- 煮沸消毒するときは、空焚きに注意すること。

¥

【形状・構造及び原理等】

〈形状〉

- ・ 本製品の形状は右図のとおり。



〈作動原理〉

- ・ コンプレッサーにより発生した圧縮空気が、ノズルから吐出される時ノズル部と吸水管の間に生じる負圧作用によって、薬液が上部へ吸い上げられ、上部のパツフルに衝突し、細かい霧となって外部に噴出する。

【使用目的又は効果】

〈使用目的〉

- ・ 薬液をネブライザーで霧状にして、その粒子を気管または鼻腔に送り、沈着させる薬物療法です。ネブライザー薬物療法は局所投与なので、薬物の投与量が少なくすむ利点がある為、一般的に内服薬や注射に比べ、副作用の少ない治療法です。

【使用方法等】

〈使用方法〉

- ① エアコンプレッサーに送気チューブの片側を接続し、もう一方を薬液ボトルの下部に正しく接続します。
- ② 薬液ボトルの上部を取り外し、処方された薬液を注ぎます。
薬液がこぼれるおそれがあるので、薬液ボトルを傾けないでください。

- ③ 薬液ボトルの上部を取り付け、マウスピースやマスク等の吸入用部品を接続します。
- ④ 薬液ボトルの腰部を持ち、エアコンプレッサーを作動させます。
- ⑤ 噴霧が断続的になってきたら吸入終了の目安です。
薬液ボトルには少量の薬液が残ります。

〈使用後〉

- ① すみややかに残液を捨て、きれいな水ですすぎ洗います。
- ② [煮沸]薬液ボトルは週に一度程度、部品を分解し温水中に浸け10分間沸騰させた後、きれいな水でよくすすぎます。
- ③ 水気をよくきり、自然乾燥させた後、清潔に保管する。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- ・ エアコンプレッサー等器械本体は、使用前に必ず点検を行うこと。
点検や取扱い方法に関しては各機器の添付文書及び取扱説明書を参照すること。
- ・ 吸入用部品は、ひび割れや亀裂等の損傷がないか使用前に必ず点検を行うこと。薬液ボトルのノズル部に目詰まりがないかも確認すること。
異常が見られたら使用をせずに新しいものと交換すること。
使用後はすみやかに各吸入用部品を洗浄すること。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

[保管条件]

- ・ 温度 : -40~+70°C
- ・ 湿度 : 10~100%
- ・ 気圧 : 500~1060hPa

[耐用期間]

- ・ 薬液ボトルAL(パツフルALを含む) … 6ヶ月
※[上記耐用期間は自己認証データによる。]

【保守・点検に係る事項】

- ・ 必ず使用前後の点検を行い、異常が認められた時や耐用期間を過ぎた製品は新しいものに交換してください。
- ・ 使用後は吸入用部品を洗浄・消毒し、十分に自然乾燥させた後、清潔な場所で保管してください。
- ・ 部品の購入等の問い合わせにつきましては、販売店もしくは製造販売元に連絡してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:株式会社東京エム・アイ商会

住所:東京都江東区平野3-2-6

電話番号:03-6458-5588

製造業者:AIR LIQUIDE MEDICAL SYSTEMS S.r.l社

国名:イタリア共和国

取扱説明書を必ずご参照ください。